

木くばり



No.
146

発行
'16-5・6月合併号

今月の木

桑

株式会社 ナガイ内

住まい教室 金谷教室

材は工芸品として珍重・葉は蚕の体内を通ったのち絹に

クワ【=桑】クワ科 クワ属の落葉高木の総称
ヤマグワ・カラクワなど



木材としても養蚕としても使われる桑は、比較的地上に近いところで枝分かれしたり、割れたり、腐ったりすることの多い木なので、材として良いものは手に入りにくいのですが、いったん材となると比較的重くて堅い部類に入り、強靱で光沢があるので良材として名高い木材です。心材は黄褐色で漆の木を多少茶色にしたような色で、年輪や木目がくっきりとしており、木がクネクネと育つことが多く、こぶもできるので、板にした場合「玉杓」や「牡丹杓」などという銘木が得られることがあります。そして昔から桑の銘木を使った工芸品は木を愛する『通』の間では評価が高いといわれています。

桑の銘木を使った「江戸指物」は江戸で発達した木工芸で、小箆箆や文机、畳の部屋などに置く少し低めの飾り棚、鏡台や火鉢などに変身しました。また桑の木目は挽物にしても美しく映えることがあり、お盆やお椀などにも使われました。

特に御蔵島の桑材は、「島桑」と呼ばれて最高の材料であると評価を受けています。



島田市M様邸 完成見学会を開催しました！

4月9・10日、島田市鍋島M様邸にて、完成見学会を開催しました。2日間ともお天気に恵まれ、多数のお客様にご来場いただきました。お越し頂いた皆様方、誠にありがとうございました。



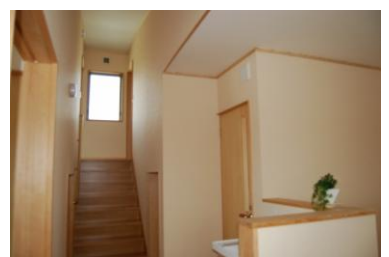
外観

玄関

居間

島田市F様邸 完成内覧会を開催しました！

4月29日、島田市阿知ヶ谷F様邸にて、完成内覧会を開催しました。1日限定の内覧会でしたが、多数のお客様にご来場いただき誠にありがとうございました。



外観

和室

二階廊下